



練馬東小だより

平成28年9月30日

第7号

校長 渡邊 万里子

【教育目標】

共に生きる子ども

・やさしく

・かしこく

・たくましく

生きる力を移動教室で！

校長 渡邊 万里子

9月8日～10日に5年生の武石移動教室、9月12日～15日には6年生の岩井移動教室に引率してきました。お天気が不安定で雨が心配される中でしたが、概ね予定通りの活動ができたのは、幸運でした。

5年生は初日に八島ヶ原湿原のハイキングを行いました。霧が立ちこめる幻想的な風景の中、珍しい植物を見ながら木道を歩いたのは貴重な体験だったと思います。2日目の乳搾り体験では、人間は子牛のための牛乳をもらっていることやそのために牛は命を削っていること、また肉牛となる牛が売られていく時の悲しむ姿などの話を聞き、私たちが命をいただいて生きていることを改めて感じました。

6年生は、製鉄所のものすごい暑さを体感しながら圧延の行程を見学できたこと、初めは恐る恐る触っていたあじを開いていくうちに、慣れた手つきになっていったあじの開き作り、みんなで力を合わせて引いた地引き網で魚を捕ったことなど、どれも練馬ではできない体験でした。

また5、6年生ともキャンプファイヤーでは火を囲んでの素敵な雰囲気の中、係を中心にみんなで盛り上がり、男女の分け隔てなく友達との楽しいひと時を過ごしました。

両学年とも自分のことは自分でやり、さらにそれぞれの役割に責任をもってやり遂げました。また4つの「あ」（安全、挨拶、集まり、後始末）を意識して、班長を中心に班ごとにその日の成果と課題を自己評価し、次の日の行動に生かしながら、自分たちで協力し合って、高め合うことができました。特に5分前行動を意識して声をかけ合ったり、互いに助け合ったりする姿から、主体的によく考えて、よりよくしようとする意欲が感じられ、移動教室を通して「生きる力」を付けたことを感じました。的確な判断力と行動力、そして助け合う優しさをこれからの学校生活でも実践し、下級生にそのお手本を見せてくれることを期待しています。

◇ 道徳授業地区公開講座 ◇

10月8日（土）、1校時の通常の授業参観に引き続き、道徳授業地区公開講座を行います。2校時は4～6年生、4校時は1～3年生とすずしろ学級の道徳授業を公開し、3校時は授業公開をせず、講演会を行います。講師は精神福祉士・臨床心理士の高橋しげみ先生で、演題は「お母さんから元気になろう！～自尊感情を育む子供への接し方・やってはいけない接し方～」です。お母さんが元気になるためにはお父さんの力も必要です。ぜひ多くの保護者の方の参加をお願いいたします。

☆ ハッピーエンジョイ集会 ☆

10月18日（火）にハッピーエンジョイ集会を行います。2年生以上のクラスがお店を出します。協力して取り組むことにより、子供たちの自主的・実践的な態度を育てることをねらいとしています。どのクラスも工夫をして準備をしているところです。子供たちが活躍できるよう、指導していきます。学校公開日ではありませんが、参観を希望される保護者の方は、参観することができます。授業の一環で行っているため通常の土曜授業同様、写真撮影は御遠慮ください。また、廊下等での私語も慎んでいただくよう御理解、御協力をお願いいたします。

☆ 屋上防水改修工事期間延長のお知らせ ☆

当初、屋上防水改修工事期間を9月30日（金）までとお知らせしていました。予定していた改修は終了したのですが、校舎内の雨漏りが一向に止まらない状況にあります。特に3年2組の教室の雨漏りの状況がひどいため、現在、今まで生活科学学習室として使用していた教室を3年2組教室にしています。そこで、区の担当職員にも現況を確認してもらい、工事期間をさらに1か月延長し、修理を続けることとなりました。また、来年度の夏休みには、校舎外壁の修理も行うことにもなりました。皆様には、引き続き御不便をおかけすることになりますが、御了承ください。

【10月の行事予定】

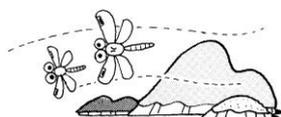
※今月の避難訓練は、予告なしで行います。

○数字は、学年を表します。

- 1日（土）都民の日
- 3日（月）全校朝会
- 4日（火）なかよし遊び、保護者会④
- 6日（木）児童集会、委員会活動
- 7日（金）1・2年生遠足
- 8日（土）学校公開
（道徳授業地区公開講座）
- 10日（月）体育の日

- 11日（火）全校朝会、安全指導
環境出前授業④、
6時間授業始④
- 12日（水）体育朝会
- 13日（木）クラブ活動
- 14日（金）お店紹介集会
- 17日（月）全校朝会
- 18日（火）ハッピーエンジョイ集会
- 19日（水）午前授業（5年2組研究授業）

- 20日（木）音楽朝会、委員会活動
- 21日（金）C時程 漢字検定
- 24日（月）全校朝会
岩井宿泊学習④（～26日）
- 27日（木）委員長紹介集会、クラブ活動
- 28日（金）C時程
地区班会議・集団下校
- 31日（月）全校朝会
リサイクルセンター見学2-2



移動教室の思い出

<p>僕が、移動教室で学んだことは、命の大切さと食べ物を作る大変さです。一日目に僕はあじの開き体験をしました。実際にやってみると、とても難しいと感じました。しかし、だんだんと上達していき、何とか三匹とも開き終わりました。そこで僕は、命をいただいているあじに感謝しなければいけないと思いました。そして、命は絶対に無駄にはいけないと心から感じました。</p> <p>(6-1)</p>	<p>私は、移動教室を通して、一番友達の大切さを学びました。友達と一緒にいると、怒っていても悲しくても、友達が優しく声をかけて心穏やかにしてくれて楽しくなります。ベルデの館長さんがおっしゃっていたように、友達の悪いところは簡単に見つけてしまいます。そして良いところは見つけづらいです。でも、その悪いところを分かった上で仲良く接することが大切だと分かり、この4日間を過ごすことができました。(6-1)</p>
<p>私は移動教室を通して変わったことは、時間のメリハリをつけて行動することです。最初は、五分前行動を全く頭に入れていなかったけれど、五分前行動をすると、忘れた物を取りに行くことができたり早く物事を進めたりすることができたりしました。また、友達と話したり遊んだりする時間も増えました。普段あまり話さない友達と話したり係の仕事をしたりして、仲良くなることもできました。お互い友達のことが本当によく知ることができました。物事を時間通り進めること・五分前行動を意識することは、とても大切だなと思いました。</p> <p>(6-2)</p>	<p>私は移動教室の地引き網体験で、みんなと網を一生懸命引っ張って、助け合いをすることができました。獲れた魚を見て「タイ」が入っていました。その時、心が一つになれたと思いました。とてもうれしかったし、とても良いことだなと思いました。このことから、私は、友達と心をつなげる大切さを知りました。これからは、今まで以上に、声を掛け合い、心をつなげてみんなと仲を深めていきたいです。そのために、一つ一つの行動を頭に入れることが必要だと思いました。(6-2)</p>
<p>私がこの移動教室で学習したことは、大切な命のことだ。牛の乳しぼりでも、りんご狩りでも、大切な命をいただいていることを感じながら体験した。でもこの命をいただいている私たちに何ができるのだろうと考えた。答えは一つだ。それは、生き物に感謝して、心から「いただきます」「ごちそうさまでした」を言うことだ。</p> <p>(5-1)</p>	<p>ぼくは、移動教室で一番みんなと協力できたのは、飯ごう炊さんだと思います。理由は、一号車のみんなが役割をきちんと果たし、困っている人を助けていた人がいたからできたカレーだと思ったからです。ぼくはかまど係で火加減を見ている時、友達がまきを持ってきてくれたり、調理係を手伝っていたりしてすごいなと思いました。ぼくもかた付けの時にみんなを手伝うことができました。</p> <p>(5-1)</p>
<p>この移動教室では、協力して2泊3日過ごしました。そうすることで5分前行動なども忘れずにできました。協力することでおくれずに整列し、楽しく体験学習をすることができたのではないかと思います。また、いろいろな方に感謝しました。いろいろな係の友達、バスレクなどを考えてくれて感謝しています。バスの運転手さん・ガイドさんは、ベルデ武石まで安全に楽しく連れて行ってくれました。ベルデ武石ではごはんなどを作ってくれた人などに感謝しています。(5-2)</p>	<p>私は、この武石移動教室でいちばん心に残った思い出は、乳しぼりのときに話してくれた方のお話です。私は、特に「牛は、人間のために生まれてきて人間のために死んでしまう。」という言葉が心に残りました。私は、あの話を聞いて、牛乳がきれいな人や牛肉がきれいな人がいるので、ちょっと牛がかawaiiそうだなと思いました。また、牛だけではなく、にわとりも同じなのかなと思い、あまり残さないで全部食べたいです。(5-2)</p>